

6. 大淀処理場(宮崎県宮崎市) : 令和5年度

登録年度: 令和5年度

計画登録処理場: 大淀処理場(宮崎県宮崎市)

計画期間: 令和5年度~令和12年度

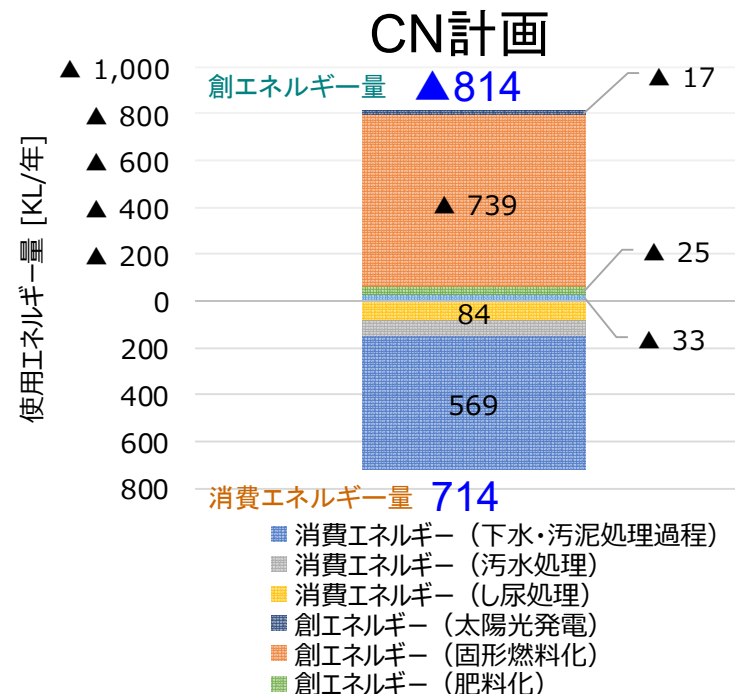
計画目標	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ機器の導入(主ポンプ、照明、反応タンクの更新) 地域バイオマス(し尿・浄化槽)の受入れ・活用 下水汚泥肥料・燃料化施設の整備(既存汚泥焼却施設を廃止) 太陽光発電、EVの導入、消化ガス発電設備の継続 	処理規模	1日最大処理量・現有施設能力: 62,900m ³ /日 (R4下水道統計)
		削減効果	—

【取組内容】

省エネ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 省エネ機器の導入 主ポンプの更新、照明のLED化、反応タンクの更新 <p>導入効果: 消費エネルギーを22%削減</p>
創エネ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域バイオマス(し尿・浄化槽)の受入れ・活用による消化ガス発生量の増加 ■ 太陽光発電、EV(電気自動車)の導入 ■ 消化ガス発電設備の継続 <p>導入効果: 創エネルギーが580%増加</p>

消費エネルギー量 (714 kL/年)	<	創エネルギー量 (814 kL/年)
となりエネルギーニュートラルを達成		

【取組効果】



●スケジュール

取組内容	取組内容	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
省エネ	主ポンプ設備	-	-	設備工事		-	-	-	-
	照明設備	-	設計	設備工事	-	-	-	-	-
	反応タンク設備	-	-	-	実施設計	-	設備工事		-
	し尿受入前処理施設	設計						供用開始	
創エネ	下水汚泥肥料・燃料化施設	-	設計		施設整備				供用開始
	太陽光発電設備	-	設備工事	-	-	-	-	-	-
	EVの導入	-	-	EV導入	-	-	-	-	-
	消化ガス発電設備	継続							

宮崎市(大淀処理場)CN処理場計画

- 宮崎県宮崎市の大淀処理場において「2050年ゼロカーボンシティみやざき」の実現に向け、省エネ技術及び創エネ設備(肥料・燃料化施設、太陽光発電)の整備や地域バイオマス活用による下水汚泥の更なる有効活用を図り、CNを推進する。
 ※導入効果…消費電力量:約22%削減、創エネルギー量:約580%増加

地域バイオマス活用

- 地域バイオマスの受入(し尿受入前処理施設の整備)
- 消化ガス発電量の増加

大淀処理場

航空写真

平面図

肥料・燃料化

- 肥料・燃料化施設の整備

既設焼却設備を廃止し、下水汚泥を乾燥処理乾燥肥料・固形燃料として有効活用を図る

乾燥肥料「ていれい土」(本市製造販売)

創エネ設備導入

太陽光・EV

- 太陽光発電設備の導入
- EV(電気自動車)の導入

災害時にマンホールポンプ場や難所等へ電力供給(地域レジエンス強化)

太陽光発電設備イメージ

省エネ設備導入

- 管理本館の照明設備LED化
- 主ポンプ更新(電動機の高効率化)
- 反応タンク設備(散気装置)の更新

散気装置イメージ